

E S G取組方針

制定日：2019年4月1日
改訂日：2022年9月15日
2024年4月1日

熊谷組（以下、当社）は熊谷組グループビジョン（当社グループが目指す企業像）のもと、事業活動を通じて社会課題解決に貢献し、持続的成長による企業価値向上を目指していくため「E S G取組方針」を策定する。

- 当社は、環境（Environment）・社会（Social）・企業統治（Governance）の視点から解決すべき重要課題（マテリアリティ）を特定し、持続可能な事業活動を追求していく。
- 当社は、グループが保有する技術・経験・ノウハウを活用して新たな価値を創造し、SDGsに代表される社会課題の解決に貢献する事業活動を展開していく。
- 当社は、事業活動を通じてステークホルダーとのコミュニケーションによる信頼関係の構築に努め、企業価値の向上を目指していく。

重要課題（マテリアリティ）

個別課題

関連するSDGs

E

気候変動リスクへの対応

- ・ カーボンニュートラルの達成
- ・ 再生可能エネルギー事業の強化



環境に配慮した事業の推進

- ・ ゼロエミッションの達成
- ・ 木造建築事業の強化
- ・ 環境配慮型技術の開発
- ・ ネイチャーポジティブの実現

S

多様な人財が能力を発揮できる
ウェルビーイングの実現

- ・ 人財の確保と投資
- ・ 技術の継承
- ・ DXの推進
- ・ ワーク・ライフ・バランスの実現
- ・ ダイバーシティの推進
- ・ 建設業の担い手確保
- ・ ウェルネスな環境の実現
- ・ 労働災害防止



持続可能なコミュニティの実現

- ・ 品質の確保と誠実なものづくりの推進
- ・ 魅力あるまちづくり
- ・ レジリエントな社会インフラの構築
- ・ 社会課題解決に繋がる取組み
- ・ 自然災害など有事への取組み

G

コーポレートガバナンスの強化

- ・ コンプライアンスの徹底
- ・ リスクマネジメントの強化
- ・ 取締役会の実効性向上
- ・ 人権の尊重



マルチステークホルダーとの
関係強化

- ・ CSの向上
- ・ サプライチェーンマネジメントの強化
- ・ 情報発信力の強化
- ・ 投資家との積極的対話